

# 分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	<table border="1" data-bbox="630 705 1165 1075"><tr><td data-bbox="630 705 885 884">1</td><td data-bbox="885 705 1165 884">2</td></tr><tr><td data-bbox="630 884 885 1075">3</td><td data-bbox="885 884 1165 1075">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影した理由	A 3判以上のため				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0082  
0083  
0084  
0085

第二方面軍直轄 部隊名 工兵第一三六聯隊

通稱 不抜三七二二四

郵便所名

全般概要		轉入	轉出	員人制編	隊別	隊長名	關人	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より	入ソノ人員	滿洲殘留
<small>二〇、七、二〇本隊編にて編成、約五〇〇名、兵の大部分は現地名義なり</small> <small>二〇、八、九 奉天地區進出</small> <small>二〇、八、一〇 東陵地區に築城</small> <small>二〇、八、一三—二〇、八、一五 瀋陽に移動</small> <small>二〇、八、一五 約五武解</small> <small>二〇、八、一六 全員武解</small> <small>二〇、八、一八 文官屯に移動</small> <small>二〇、九、二 第一回—第二回武解、約四〇〇名、約一〇〇名</small> <small>二〇、九、五 古城に移動、全員武解</small> <small>佐々木少佐以下九名を留に抑留</small>		十九年以降	十九年以降		本	少尉 緒方	關人	奉天			入ソノ	計	
第三中隊	第二中隊	第一中隊	部		少尉 宮本		平	同			同		
							戰						
							時						
							員						
							時						
							戰						
							時						

部隊名 工兵第一三六聯隊

通稱號 不拔三七二三四

郵便所名

年以降				出
員人制編				隊
隊 中 三 第	隊 中 二 第	隊 中 一 第	部 本	別 隊
少尉 宮本	少尉 池本	少尉 緒方	少佐 佐々木行則	隊長名 (内は先代を示す)
				開入 戦時員
右 同	右 同	右 同	天 奉	駐 屯 地
右 同	右 同	右 同	上 同	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗
				終戦後の人員變動
				作業大隊より 入「ソ」迄の變動
				入「ソ」人員 隊別計
				満洲残留
				收 容 所 名
				所 入 員 計
				死 亡 者 数
				満洲より領 歸還人員
				状況不明 者 数





# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="635 696 1161 1066"><tr><td data-bbox="635 696 890 882">1</td><td data-bbox="890 696 1161 882">2</td></tr><tr><td data-bbox="635 882 890 1066">3</td><td data-bbox="890 882 1161 1066">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0086  
0087  
0088  
0089

所 属  
第三方面軍直轄 部隊名 第一三六師團通信隊  
通稱 不抜三七二五二  
郵便所名

全般概要	二〇、七、一〇 新編 二〇、八、九 奉天に移動 二〇、八、二二 同地で解散したる模様なるも詳細不明 チタ方面に收容せられたるもの如し	轉入 十九年以降	轉出 十九年以降	人員制編 239	隊長名 大尉 柿沼 ( )内は先代を示す	戦時 256	平時	駐屯地	戦時	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入「ツ」返の變動	隊別 計	入「ツ」人員	満洲残留	收容
------	---	-------------	-------------	-------------	----------------------------	-----------	----	-----	----	-----------	----------	----------------	---------	--------	------	----





二〇、七、一〇、七

二〇、八、九、六、六

二〇、八、二二、四、三、三

二〇、八、二二、四、三、三

239

六、六、六

256



# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="630 705 1157 1075"><tr><td data-bbox="630 705 885 884">1</td><td data-bbox="885 705 1157 884">2</td></tr><tr><td data-bbox="630 884 885 1075">3</td><td data-bbox="885 884 1157 1075">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					



部隊名 輜重兵第一三六聯隊

通稱號 不拔三七二二六

郵便所名

隊中四第				(馬)隊中三第	(馬)隊中二第	(馬)隊中一第	部	本	別	隊
								少佐 原田 春芳 副官 三輪	( )内は先代を示す	隊長名
									時員	關入
									平	駐
									時	屯
右同				右同	右同	右同		天	戰	地
									時	
										戰鬥間の状況及損耗
										終戦後の人員變動
										作業大隊より 入「ソ」迄の變動
										原田少佐は兵と共に入ソ、 三輪副官は兵を脱走せしめたる後自らも脱 走せり
									隊別	入「ソ」人員
									計	
										滿洲残留
									收	容
									所	名
									長	所
									死	者
									より	歸
									より	還
									計	人員
									者	狀況不明
									数	



(自)隊中五第	(自)隊中四第	(馬)隊中三第	(馬)隊中二第	(馬)隊中一第	部	本
						少佐 副官 三輪 春芳
右同	右同	右同	右同	右同		天 奉

皇軍  
 陸軍  
 少佐  
 副官  
 三輪  
 春芳

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="635 701 1166 1070"><tr><td data-bbox="635 701 895 887">1</td><td data-bbox="895 701 1166 887">2</td></tr><tr><td data-bbox="635 887 895 1070">3</td><td data-bbox="895 887 1166 1070">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					



00004  
00005  
00006  
00007

第三方面軍直轄 部隊名 第一三六師團兵器勤務隊 通稱 不抜三七二二七 郵便所名

全般概要	二〇、七、一〇 本隊編下 二〇、八、一一 奉天進駐 差備兵兵器殆んどなし 二〇、八、一九 奉天市長 沼高女にて武庫 二〇、八、二一 奉天發 古 城子に移動、奉天以南の召 集者約七〇名召集、殘留者 一〇名 二〇、九、二〇 北陵編 成五三大隊(長 中村中尉) 北陵發ヘルピン經由入
轉入	十九年以降
轉出	十九年以降
員人制編	112
別隊	
隊長名	大尉 荻野 金彌 (内は先代を示す)
開人	80
駐屯地	湖溪本 天 奉
戰鬥間の狀況及損耗	
終戦後の人員變動	
作業大隊より入ソシ迄の變動	
隊別計	入ソシ人員
	滿洲殘留
收	

部隊名 第一三六師團兵器勤務隊

通稱 不抜三七二七

郵便所名

112	員人制編	別 隊	隊 長 名 ( )内は先代を不す 大尉 萩野 金福	戦 闘 開入 時 員	80	駐 屯 地 平 時 戦 時 湖 本 天 奉	戦 斗 間 の 状 況 及 損 耗	終 戦 後 の 人 員 変 動	作 業 大 隊 以 前 入 出 の 変 動	入 出 人 員 隊 別 計	滿 洲 殘 留	收 容 所 名	所 入 死 亡	滿 洲 以 前 以 後 領 有	計 者	狀 況 不 明 者 數
-----	------	-----	---------------------------------	---------------	----	-----------------------------	-------------------	-----------------	--------------------------	------------------	---------	---------	---------	--------------------	-----	----------------

二〇、八、一一 奉天進駐  
後、約七〇名を留めんとすし

二〇、八、一九 奉天市長  
を殺すに及ぶ

二〇、八、二二 奉天殺害  
被害者七〇名を留め、殺害者  
一〇名

二〇、九、二〇 北陵掃  
成五三大隊(長中村中尉)  
北陵をヘルピン經由入

112

80

瀋陽

天



# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1"><tr><td data-bbox="639 710 895 891">1</td><td data-bbox="895 710 1161 891">2</td></tr><tr><td data-bbox="639 891 895 1072">3</td><td data-bbox="895 891 1161 1072">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0000  
0000  
0100  
0101

第三方面軍直轄 部隊名第一三六師團衛生隊

通稱 不抜三七二二七

郵便所名

全般概要	轉入	轉出	員入制編	別隊	隊長名 (内は先代を示す)	開人 戦時	駐屯地	戦時	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ人員	除別計	滿洲殘留	收容
	十九年以降	十九年以降													

一〇八、一〇編成









# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="632 707 1163 1077"><tr><td data-bbox="632 707 890 891">1</td><td data-bbox="890 707 1163 891">2</td></tr><tr><td data-bbox="632 891 890 1077">3</td><td data-bbox="890 891 1163 1077">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0102  
0103  
0104  
0105

第三方面軍直轄 部隊名第一三六師團第一野戰病院

通稱 號不拔三七二二八

郵便所名

全般概要		編制人員	隊長名 ( )内は先代を不示す	開人 戦時 平時	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員	滿洲殘留	收容
轉入	轉出	別隊	時	戰時	除別計						

部隊名第一三六師團第一野戰病院

通稱號不拔三七二二八

郵便所名

	出 降
	編制人員
	隊別
	隊長名 ( )内は先代を示す
	開人 戦時 時員
	駐屯地 平時 戦時
	戦闘間の状況及損耗
	終戦後の人員變動
	作業大隊より 入ソノ迄の變動
	入ソノ人員 隊別 計
	滿洲殘留
	收容所名
	收容所 人員 死亡
	歸還人員 滿洲ソノ領 より
	狀況不明 者 数





# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="632 712 1166 1084"><tr><td data-bbox="632 712 890 898">1</td><td data-bbox="890 712 1166 898">2</td></tr><tr><td data-bbox="632 898 890 1084">3</td><td data-bbox="890 898 1166 1084">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					











# 分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	<table border="1" data-bbox="630 705 1165 1075"><tr><td data-bbox="630 705 885 884">1</td><td data-bbox="885 705 1165 884">2</td></tr><tr><td data-bbox="630 884 885 1075">3</td><td data-bbox="885 884 1165 1075">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影した理由	A 3判以上のため				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0110  
0111  
0112  
0113

所 屬  
**第三方面軍直轄**  
 部隊名 **第一三六師團病馬廠**  
 通稱 號滿  
 郵便所名

全般概要  
 轉入  
 轉出  
 編制人員  
 隊別  
 隊長名  
 ( )内は先代を示す  
 戰時人員  
 駐屯地  
 戰鬥間の狀況及損耗  
 終戦後の人員變動  
 作業大隊より  
 入ソ」迄の變動  
 入ソ」人員  
 隊別計  
 滿洲殘留  
 收

二〇、七、一〇日  
 中尉 後藤  
 順 撫  
 戰鬥間の狀況及損耗  
 終戦後の人員變動  
 作業大隊より  
 入ソ」迄の變動  
 入ソ」人員  
 隊別計  
 滿洲殘留  
 收

119

降  
員人制編  
別 隊  
隊 長 名  
(内は先代を示す)  
時員 戦 器人  
平 駐  
時 屯  
戦 地

部隊名  
第一三六師團病馬廠

中尉 後藤

順 撫

通稱 號 滿  
不 拔

二七六四  
三七三〇

郵便所名

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソ」迄の變動

隊別 入ソ」人員  
計

滿洲 殘留

收 容  
所 名

所 入

死 亡

滿洲ソ領  
よりより  
計

歸還人員

者 狀況不明  
数







# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="639 698 1171 1070"><tr><td data-bbox="639 698 895 882">1</td><td data-bbox="900 698 1171 882">2</td></tr><tr><td data-bbox="639 889 895 1070">3</td><td data-bbox="900 889 1171 1070">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0114  
0115  
0116  
0117

全般概要		所属	
轉入		第三方面軍直轄	
轉出		部隊名	
編制人員		第一三六師團防疫給水部	
隊別		通稱號	
隊長名 ( )内は先代を示す		不拔三七二三一	
開入 戦時		郵便所名	
駐屯地 平時		満洲残留	
戦時		收	
戦闘間の状況及損耗		收	
終戦後の人員變動		收	
作業大隊より 入「ソ」迄の變動		收	
隊別		收	
計		收	





